

Nursing in TOKYO



公益社団法人
東京都看護協会
TOKYO NURSING ASSOCIATION

<https://www.tna.or.jp>



会報「看護とうきょう」

Vol. **131**
2020. September



特集

新型コロナウイルス 感染症対策について

最前線で働く看護職の皆様へのエール

2020年10月からの事業計画

ごあいさつ	3
令和2年度総会報告	4
特集「新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトチーム」を立ち上げ、奮闘！	6
特集 最前線で働く看護職の皆様へのエール	8
教育部研修係から	10
事業部から 東京都受託事業／委員会活動 子育て支援委員会	11
図書室だより／弊社主催の学会開催について	12
東京都ナースプラザだより	13
会員係からのお知らせ	14
表紙の紹介／会員特典	15
事務局からのお知らせ	16

※「看護とうきょう」は協会ホームページにも掲載しています。



未入会の方に入会をすすめましょう

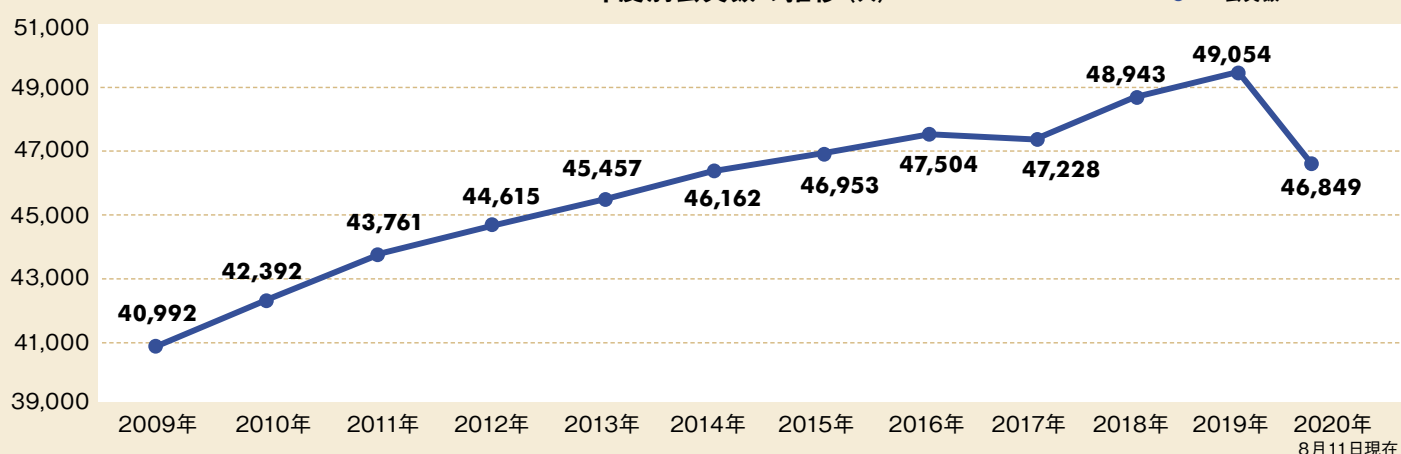
2020年度東京都看護協会会員数 **46,849名** (2020年8月11日現在)

	保健師		助産師		看護師		准看護師		計
	女	男	女	男	女	男	女	男	
就業者数	3,931 名		4,088 名		109,517 名		12,565 名		130,101 名
会員数	398名	16名	2,151名	0名	40,563名	3,193名	476名	52名	46,849 名
入会率	10.5%		52.6%		40.0%		4.2%		36.0%

就業数は平成30年12月31日現在の「東京都における看護師等業務従事者届集計報告」による

東京都看護協会会員数の年度別推移

年度別会員数の推移 (人)



ごあいさつ

公益社団法人 東京都看護協会 会長 山元恵子

このたび、会員の皆様のご支持をいただき、東京都看護協会会長として三期目を務めることとなりました山元恵子です。

まずは、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々、令和2年7月豪雨により犠牲になられた方々に、心よりお悔やみ申し上げるとともに、一日も早い回復復旧を祈念いたします。また、COVID-19の感染拡大に直面している医療現場において、日夜懸命に診療・看護支援に携わっている看護職の皆様には心より敬意を表し、御礼申し上げます。

さて、当協会では、令和2年6月25日、令和2年度通常総会が感染拡大を鑑み規模縮小開催されました。本年度は、当協会においてもCOVID-19の感染対策及び感染制御に対応することが喫緊の課題となっております。そこで、本総会では、本年4月、危機管理室に設置した「新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトチーム」の活動について報告いたしました。危機管理室を中心に、COVID-19に機動的に対応し、会員の皆様への要望に応えるべく、引き続き全力で取り組んでまいります。

本年度の重要課題は以下の4点です。この4点を活動の軸にすえ、役員、職員、会員の皆様をはじめ、東京都をはじめとする関連諸団体と連携し、当協会の社会的地位をより一層向上させ、もって人々の健康な生活の実現に寄与できるものと確信しております。

【重点課題】

- 1.地域包括ケアの実現を支えるしくみを強化する。
- 2.看護職の資質向上をけん引する。
- 3.看護職の養成・確保・定着のための活動を支援する。
- 4.看護職の職能団体としての組織化「看護の知の拠点」としての役割を果たす。

私たちは、東日本大震災をはじめとする未曾有の自然災害、そしてコロナショックと大きな危機をたて続けに経験することになりました。私たち看護職は「レジリエンス」を武器に乗り越えてきた強者です。この「ピンチ」は「チャンス」です。先行きを唯々不安の内に迷い込み「大変だ」というだけでなく、「転んでもただでは起きない」そんな心意気で前向きにとらえてまいりましょう。今後「with コロナ」の社会において看護職が活躍することで、看護の価値がより一層社会に認識され、確固たる地位を確立することができるでしょう。

そんな看護職を、多くの皆様が応援してくださっております。地域の仲間を信じ、科学的根拠に基づいた正しい知識と正確な看護技術、適切な対応を皆で推進することが当協会の使命と考えております。

最後になりましたが、本年度も当協会の活動に対して変わらぬご理解・ご協力を心よりお願い申し上げますと共に、新しい仲間として会員が一人でも多く集うことにご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



前列（左から） 渡邊千香子理事 山元恵子会長
後列 大橋純江理事 黒田美喜子理事

専務理事 渡邊千香子

令和2年度、東京都看護協会では新型コロナウイルス感染症の対応で幕を開けました。例年4月に理事会に於いて事業計画の承認を経て、活動していただく多くの委員会でも事業計画の説明をしておりましたが、本年は委員会開催を中止せざるをえない状況でした。新型コロナウイルス感染症対策として、当協会では医療の最前線で働く看護職に必要な支援を行っています。多くの方から激励のお言葉や、是非このコロナ対応に使用してほしいと、物資をはじめとした寄附も寄せられており、これらを有効活用し継続した支援を行って参ります。

今こそ、当法人の目的である、「看護の質の向上と安心して働き続けられる環境づくりを推進し、人々の健康な生活の実現に寄与する」とともに、看護職に求められる役割を果たして行きたいと思っております。今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

常務理事（教育部担当） 大橋純江

教育部を担当しております、常務理事の大橋純江でございます。

今年度も、教育部は実務実践研修102研修、認定看護管理者教育課程ファーストレベル2回、セカンドレベル1回、サードレベル1回、看護学生看護研究学会、看護研究学会を企画しご提供できる準備を進めてまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、5月の実務実践研修、ファーストレベル第1回を中止せざるを得ない結果となり、受講を予定されておりました皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。7月からは感染防止策を講じた上で人数を制限して通常の研修スタイルで開催しておりますが、今後の状況変化に対応するためにオンライン研修の準備も整えております。研修計画はホームページからダウンロード可能となっております。今後も、十分に感染対策を整えて皆様のご参加をお待ちしております。

常務理事（事業部担当） 黒田美喜子

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策から始まりました。多くの看護職の皆様はこれまでに経験したことのない緊張感を現在もお持ちのことと思います。東京都看護協会では多くの看護職の皆さまに様々な活動支援を行っておりますが、事業部としてはマスク等の衛生物品を購入し、また多くの企業・都民の皆様よりご寄付頂いた品物を会員施設の方々にお分けいたしております。今後も会員と都民の皆様のための事業を継続していきますのでよろしくお願い申し上げます。